

LIBERAL&amp;DEMOCRATIC

自由民主

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03(3581)6211(代表)  
<毎週火曜日発行>

自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

# 山田みきさん

特集号  
さん

自民党東京都第一選挙区支部長 元環境副大臣  
前衆議院議員(東京1区 千代田区・新宿区選出)

記録的な猛暑が続くなが、山田みきさんは、地域のラジオ体操や縁日、盆踊りなどの行事に積極的に参加しています。本号外では皆様の声を国政に届けるべく精力的に活動を続ける山田みきさんの声を紹介します。

先の都議選、参院選では自民党に対し大変厳しいご意見をいただきました。物価高への対応策について、例えば減税した場合の社会保障給付への影響などを具体化したうえで分かりやすい選択肢をお示しするなど真摯な議論をすべきではなかったか。社会構造が急激に変化する中で、皆様のご不安にきちんと応えてこなかったのではないか。皆様のご意見の中から貴重なご示唆をいただいている。

今年は戦後80年。戦中戦後を生きてこられた先人の思いを受け継ぐと共に、時代の変化に対応した制度改革を進めてまいります。引き続きのご指導を、何卒よろしく申し上げます。

山田 美樹



「努力が報われる社会へ」全力で活動中!  
皆様からの質問にお答えします!

## 1) 外国人問題への対応

私自身もこれまで自民党法務部会長として取り組んできました。グローバル化を前提としていない現行制度を見直し、秩序ある共生を目指す必要があります。

### ●外国人によるマンションや土地の購入を制限できないか?

都市部のマンションなど外国人による土地等取得への懸念は、そもそも現行制度において土地等の所有・利用状況が十分に把握できていないことに原因があります。不動産登記簿をはじめとする土地関連台帳などについて、国籍や利用実態等も含めた土地所有等情報の統一的な充実を図るべく対応を進め、悪質な事例に対しては日本国民を守る対応をとれるよう必要な法整備を進めます。同時に、古くから住んでいる地元の人が不動産を所有し続けられるよう税制改正に取り組みます。



衆議院法務委員会

### ●外国人による土地等の所有が安全保障上、問題がある場合にどのように対処するのか?

令和3年に国会で制定された「重要土地等調査法」に基づき、安全保障上重要な土地について国が実態調査を進めています。千代田区・新宿区では、防衛省市ヶ谷庁舎周辺が「注視区域」に指定されており、令和5年度中に外国人・外国系法人に取得された土地・建物は104筆(中国65筆、台湾26筆、韓国5筆ほか)です。何らかの阻害行為が行われた場合には、国から土地等の利用者に対して必要な措置をとるべき旨の勧告・命令を行います。



自衛隊市ヶ谷駐屯地餅つき大会

### ●増え続ける外国人観光客・外国人住民によるトラブルにどう対処するか?

昨年の入管法等改正の国会審議では、住民の約14%を外国人が占める新宿区における国民健康保険の保険料滞納や不正利用の実情を訴え、多文化共生について自治体の自助努力に委ねるのではなく国全体の問題として方向性を打ち出すよう要望しました。こうした努力の結果、今年5月の政府の「骨太の方針」に、**外国運転免許の切替の厳格化や税・社会保障の未納防止への対応**、国も観光・短期滞在者の犯罪・迷惑行為への対応を強化する旨が盛り込まれました。



山吹町の町工場にて

## 2) 物価高への対策

物価高への対応策として「給付か?減税か?」が話題になりましたが、給付は本当に必要としている人に手厚い支援が届くのか懸念がある一方で、減税ではその分の行政サービスの低下を許容できるのかという問題が残ります。新たな国債発行については賛否ありますが、いずれにしても付け焼刃的な対策ではなく根本的な経済構造を変えていく必要があると感じています。



四谷三丁目の兵庫屋本店にて

### ●物価高に直面する小規模事業者の方々へ、国はどのような対策を講じているのか?

地元の商店街や個人経営の皆様から「物価高と人手不足で商売を続けていくのが難しい」という声を数多くいただきます。中小・小規模事業者の皆様には、

## ② 物価高への対策

①価格転嫁対策、②資金繰り支援、③省力化投資の支援、の3つが対策のカギとなります。政府の支援策や相談窓口などの拡充と広報の充実をお願いしています。

## ●今後の米価格への対応は?

米の価格は昨年と比べ約2倍にも上昇しており、これまでと同じやり方をしていては国民の皆様の期待に応えられません。まずは8月までの緊急措置として、随意契約による売渡しを行い供給量を増やしつつ、米の価格を下げる米離れを防ぐことが重要です。随意契約による備蓄米の売渡しにより消費者に安いお米の選択肢が提供され、市場の雰囲気が変わってきたと感じています。引き続き間断なく対策を講じるとともに、中長期的には米の増産に取り組みます。

## 3) 医療費など社会保険料の負担増大への対応

厚生労働分野における中堅の前衆議院議員7人が集まって『創薬イノベーション再興の会』を立ち上げ、5月に医療費増大の課題解決に向けて提言をとりまとめました。

## ●医療費の保険料負担の増大に、国はどのように対応していくのか?

高齢化の進行と医療の高度化により、2025年には国民医療費が50兆円規模に達すると見込まれます。①医療・介護の提供体制の確保、医薬品の安定供給と、②保険料負担の抑制という相反する要請に応えるためには、DX(デジタル化)による効率化、保険適用の範囲の見直し、病気の予防や健康づくりの強化など様々な方策が必要です。

大切なのは、業界間や世代間で限られた財源を奪い合うのではなく、複雑な社会保障制度の全体像を踏まえた上で、お互いに負担を分かち合うよう建設的な議論を進めていくことです。そのためには、まずは医療費全体が「いつ・どこに・いくら使われているか」を国民が一目で確認できる環境が不可欠です。薬価や診療報酬の算定根拠、保険財源の収支、さらには医療費の給付と負担の内訳を分かりやすく示す仕組みづくりを進めていきます。



創薬イノベーション再興の会 記者発表



社会保障について講演

## 4) 都心の街と暮らしを守る

『東京一極集中の是正』と言われます。自民党は地方選出の議員が圧倒的多数であり、例えば政調全体会議や税制調査会の議論で私が都心部の税負担の軽減を訴えると、「東京一人勝ちを許さない」と猛反対を受けたこともあります。東京の都心の声を国政へ。これからも搖るぎない信念を持って取り組みます。

## ●都市部の高すぎる固定資産税や相続税の軽減をお願いしたい

固定資産税は3年毎に評価額が見直されますが、急激な負担増を避けるための負担調整措置や据え置き特例があります。固定資産税は地方税ですが制度を定めるのは国の地方税法であるため、私自身もこれまで度々、自民党税制調査会の場でこれらの措置の延長を求めてきました。また相続税は都市部のみに適用される制度ではありませんが、平成25年度改正で拡充された小規模宅地等の特例などが、実質的に都市部に配慮した制度となっています。

とはいっても、都心部の地価の高騰は、こうした措置では到底対応しきれないものです。都心部で町内会や商店街の維持が非常に難しい背景には高すぎる固定資産税や相続税があると言われており、生まれ育った思い出のある土地に住み続けられる権利を守る仕組みが必要です。



地域のみなさまの要望を伺う



新宿四丁目町会の清掃活動

## ●投資目的の住居購入の制限をお願いしたい

住宅価格高騰の背景には投資目的の住居購入の増加があるといわれます。現状では私人による住宅購入については目的を問わず規制がないため、実需に基づかない投機的な取引が横行していないかなど、不動産市場の動向把握に努める必要があります。自治体での取組も始まっています。政府は外国人によるマンション・土地の購入への対応として、利用実態等も含めた所有等情報の統一的な充実を図るべく必要な法整備を進める方針を示しており、迅速な対応を促しています。

## 5) 安心して長生きできるために

地方のほうが高齢化が深刻な印象がありますが、一人暮らしをされている高齢者が一番多い都道府県は、実は東京都なのです。都心に近づくほど一人暮らしの割合は高くなり、千代田区・新宿区では65歳以上の方の約3人に1人がおひとり暮らしをしています。国が新たな制度をつくる際には、全国平均だけでなく、こうした都心の実情を正しく伝え反映させていく必要があります。



## ●年金制度の充実をお願いしたい

今年6月に成立した改正年金法では、在職老齢年金制度を見直して働きながら年金を受け取りやすくするなど、現在受給されている方の年金の充実につながる改正が盛り込まれました。併せて、全国民共通の基礎年金の給付水準を確保するための措置も設けられました。信頼できる年金制度の構築に全力を挙げています。



千代田区内の高齢者施設にて

千代田区 かがやきプラザにて

## ●高齢者のための住宅や交通インフラの整備に国も力を入れていただきたい

各自治体はもちろん、国も公共交通機関や公共施設・住宅建築物などのバリアフリー推進のための予算・税制に力を入れています。また住宅では、必要な時に介護や見守りを受けられるサービス付高齢者向け住宅の普及や、昨年の住宅セーフティネット法改正により、高齢者が入居しやすく居住サポートを受けられる住宅の供給促進に力を入れています。千代田区・新宿区の議員の皆様と共に、普及や情報提供に努めています。



## 山田みきさんプロフィール

昭和49(1974)年3月15日東京都生まれ。東京大学法学部卒、コロンビア大学経営学修士(MBA)。通商産業省(現 経済産業省)、内閣官房を経て、ボストンコンサルティンググループ、エルメスジャポンに勤務。第46回衆議院議員総選挙で東京1区(千代田区・港区・新宿区)から初当選。第三次安倍改造内閣にて外務大臣政務官、第二次岸田改造内閣にて環境副大臣を務める。当選4回。元自民党法務部会長、前自民党副幹事長

## 山田みき 四谷事務所

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14 森田屋ビル501号  
TEL: 03-6273-1282 FAX: 03-6273-0100



Home Page



Instagram



YouTube